立川と語ろう 立川に生きよう March 2018 Écoutez Bien Vol.35 No.400



〈立川ダイス〉よろしくお願いします!



力へてか

続·砂川深層 ¹⁵

アボヘボ・メーダマ

案内人: 豊泉喜一氏

「白い米の飯が毎日食えるようになりてえ」――砂川のように水利が悪く水田の無かった地域では、新田開発以来、栗・稗・麦が主食で、白い米の飯を毎日食べられるのは長い間の念願であった。

粟稗の不作は飢饉になりかねたいため毎年正月に豊作を祈念する行事を行っていた。1月14日に「今年も粟や稗の穂が重く垂れさがるほど豊作でありますように」と祈って行う予祝行事がアボヘボ。アボヘボとは粟の穂、稗の穂が訛った方言である。直径3cmほどの真竹の半分までを八つに割り先を尖らせ、先端に20cm余りに切ったネブタ(ねむの木)かヌルデなどの枝を穂に見立てて挿し、祭りの万燈のように傘型に開いたものを堆肥場に立てる。ネブタの木は皮のついた部分を粟の穂に、皮を剥くと黄色く変色するので半分剥いたものを稗の穂に見立てて作る。

江戸時代末期各村々では飢饉に備え「稗倉」を作った。今でも田無、小平、小金井、瑞穂など多摩の各地や、立川でも幸町の古民家園に穀倉として残っている。明治時代からは主食が「栗と稗」から、皮を剥いた大麦を石臼で挽き割った「挽き割り飯」が主食になり、さらに大正時代になって「押し麦飯」が普及、冷えると美味しくない栗や稗はだんだん食べられなくなり、菓子や餅などに加工されたものが僅かに残るだけになってしまった。

そのような経過を経て粟や稗の栽培は急速に減って、昭和30年代以後その姿は見られなくなり、アボヘボ行事をする家は無くなってしまった。現在は国営昭和記念公園こもれびの里で、この行事を復活再現して展示している。

「メーダマ」も繭玉が訛った方言で、これも養蚕の豊作を祈念した予祝行事である。砂川では江戸時代末期から昭和30年代まで、養蚕が村の経済を支えてきた主要産業で、養蚕をしない農家は無いと言ってもよいほどであった。砂川の農家の住まいは「蚕室作り」と言い、蚕棚が作り易いような広さになっていて、養蚕が始まると座敷の畳を上げて板の間にし、そこで蚕を飼育した。その他別に養蚕室という別の建物があった。最盛期には春蚕、初秋蚕、晩秋蚕、晩々秋蚕と1年に4回も飼育したものである。蚕の当たり違いは家の身上を左右するともいわれ、密集して多数の蚕を飼育する養蚕は、しばしば病気が入り収穫ゼロのことも起きた。

メーダマ行事は正月14日、近くの雑木林から2mほどのナラやカシの木を切って来て座敷に置いた石臼の穴に差し込み安定させ、その枝に米粉で作った団子やミカンを挿して飾り、蚕の守り神「蚕影神社」の掛け軸を飾りお灯明をあげる。最近では養蚕をする家もなくなり、かつてはどこの家でも行っていたメーダマ行事をしなくなったが、立川市歴史民俗資料館やこもれびの里古民家で見られる。



撮影協力:立川市歴史民俗資料館









いずれも昭和記念公園こもれびの里にて撮影。アボヘボ、メーダマの写真は

「立川から世界へ」

3×3バスケットボール 〈立川ダイス〉劉生琢行さん

んれが目標

立川が生み出してくれたチームだから 立川の街に貢献していきたい

――Bリーグ アルバルク東京も首位をキープして、今立川はバスケットが盛り上がりを見せていますね。

劉生 立川ダイスができて、アリーナ立川 立飛にアルバルクが来て、ハードとソフトが 整った、それが今の立川です。 プロスポーツチームが身近にある、プロ選手が身近 な存在であるという体験は大事だと思います。バスケットで、もっともっと上を目指そうという人が出てくるんじゃないでしょうか。 3人制でも5人制でも。やっぱり立川ダイスは立川が生んでくれたチームですから、立川から日本を代表するような世界的プレーヤーを出すことが、自分たちが地域に貢献できる最大のことだと思っています。こういう気運はありがたいです。

---3人制でなくてもということですね。

劉生 はい。自分たちもスクールをやっているのですが、スクールを通してスポーツは楽しい、体を動かすのはいいことだと実感してもらう、体験してもらうことが今の一番の目的です。

――第一小学校へも訪問されているとうか がいました。

劉生 はい。第一小学校には毎年学校訪問させていただいています。そのほかに若葉小学校、けやき台小学校、第五小学校や立川の中学校に選手が訪問していました。身長2mの外国人選手ですから、彼らを見ただけで、子どもたちは喜んでくれます。英会話というほどでなくても、一緒に給食を食べたり、ふれあい、文化の違いを小さ

いころから少しでも感じて体験してもらえた らと思っています。声をかけていただけれ ば、どこへでも行きます。

――体育館での様子など拝見していると、 劉生さんは子どもたちがお好きですよね。

劉生 はい、好きです。純粋にかわいいですよね。栃木のチームにいた時もスクールをやっていました。最初はどんな風に子どもに接すればいいかわからなかったのですが、慣れてしまえば自分のやり方ができて。同じ目線、自分もしゃがんで、同じ年齢になったつもりでしゃべると、相手も自分の言うことを聞いてくれるというのが、僕の得たコミュニケーション術です。

——劉生さんご自身はいつからバスケット を始められたのですか?

劉生 始めたのが遅くて中学生からです。 それでも、もう人生の半分以上バスケットを やっています。

一プレイングマネージャーというお立場ですが、立川ダイスは強いチームなんですか? 劉生 はい。強いという位置づけです。 2017年度のシーズンが終わったところで、2 年目。初年度は初参戦にしてリーグ2位、 2017年はリーグ優勝することができました。 ただ、最初からチームがスローガンに挙げてきた「立川から世界へ」が実現できていない。それが悔いの残るシーズンではありました。今年、3度目の正直で実現したいと思っています。

――劉生さん、結成当時からチームのマネージャーとしていらしたそうですが、あま

り目立っていませんでしたよね。

劉生 いろいろな企業も参加して、商工会 議所が中心になって3人制のチームを作る ということになった時、バスケをよくわかっ ている人が1人必要だねということになりま した。その時にほんのちょっとのご縁しか なかったのですが、声をかけていただきま した。僕はあまり表に立ちたくない性格で したので、表には出ないで過ごしてきまし た。でもここにきて、やっぱり自分を前面に 出して、劉生なら地元の人はみんな知って いるというくらいの「顔」にならないといけな いと自覚するようになりましたね。なぜなら、 ここまで体育館もチームも揃えてきて、立川 という地域でバスケが盛り上がらなかった ら、それは僕らの責任だと思ったからです。 もっと多くの人に会っていこう、そのために は何でもしようと性格を変えました(笑)。

一なにか、きっかけがあったんですか? **劉生** バスケットしかやってこなかった人生で、プロ選手を引退した時にすごく悩んだ時期があったんです。仕事のキャリアがなくて、もしかしたら就職もできないんじゃないかと。でも今となって気づいたことは、今までの人生に無駄なことはひとつもなかったということでした。バスケットしかやってきていない、バスケットしかできないというネガティブな考え方がまずいけなかったと気づいたんです。そこをポジティブに考えると、自分にしかできないことが本当にたくさんあると気づけて、それがたまたま立川という場所と後援があって、僕にしかできないこと を立川という地で発揮させていただいている、それが立川ダイスだと気づいた。ですから、立川という街を、立川ダイスというツールを用いて、いろいろなところに紹介し貢献していきたいと思っています。そのためには自分を変えて、何でもやろうと。

――Bリーグでは外国人の登録に制限がありますが、3人制はどうなんですか?

劉生 国籍の制限はないです。ないのですが、ダイスは「立川から世界へ」という大きなスローガンの下に活動しているので、ダイスから日本代表を育てるというのがひとつのゴールではあるわけです。だとすると、日本人の強い選手、ダイスを引っ張っていける選手、日本を引っ張っていける選手を育てるというのがこれからの目標です。

──選手のリクルートもお仕事ですよね。 劉生 そうです。基本的に僕の仕事です。 長年プロとしてやってきた中で、つながりも ありますし、だいたいどこのチームでも知り 合いがいるので、声はかけやすいですよね。 ──アリーナ立川立飛ができてアルバルク 東京が来ました、府中のフットサルチームも 来ます。秋にはテニスの国際大会が開かれ ます。立川はプロスポーツを観戦する機会 が一気に増えました。

劉生 そんな中で、立川ダイスのバスケット

としての活動期間は夏だけではありますが、 どこにも負けないことがあります。それは、 立川の街が生み出してくれたチームは立川ダ イスだけだということです。だから立川の皆 さんから応援していただけると信じています。 —2017年シーズンの開幕戦はららぽーと 立川立飛で行われました。コートのコンディ ションがもうひとつで残念でした。

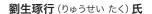
劉生 確かにそうでしたが、相手も同じ条件で戦っているわけです。お互いに自身の持てる力を十分に発揮できず終わってしまい、結果的には負けてしまったのですが、僕らも納得いかなかったけれど、学校訪問などで仲良くなっていた子どもたちが応援に来てくれていて、涙を流してくれたんです。

一えくてびあんも観ていました。

劉生 でも、あの開幕戦でオレンジのTシャツを着た人たちがすごく増えましたし、応援の声も大きくて、それを受けて選手たちが自分たちは立川を代表する人間だ、応援してくれる人たちに対して何をやらなければならないかとしっかり理解することができて、そこから頑張って優勝につながったのだと思います。

――その優勝を知らない立川市民も多いのですが、今後はどのように告知し応援を求めていかれますか?

劉生 3人制バスケットは東京2020大会 からオリンピックの正式種目になりました。 FIBAランニングでは、5人制が52位なの に対して、3人制は21位です。日本人向け の競技と言われていて、5人制よりもメダル に近い競技だと思います。今年は、立川ダ イスの試合を昨年以上に観せられるように 調整していますし、4月から柴崎町3丁目に あるチャレンジショップの1階に拠点を設け ることにしました。「バスケ」と「英語」を融 合した遊び間隔で英語と運動能力が身につ く、スクールやグッズ販売を目的としたお店 をオープンさせます。3人制のシーズンであ る夏の間は、その辺りを2m級の背の高いお 兄ちゃんたちがウロウロすることになります が、立川の皆さんに恩返ししたい、との一 念でやっていきます。よろしくお願いします!



1983年生まれ。中国河北省唐山市出身。霞ヶ浦高校にバスケ留学のため来日。本格的にバスケットを始める。白鴎大学に進学、卒業後プロへ。

プロ歴 2007年~2008年 栃木BREX、2008年 ~2009年 千葉ピアスアリーバジャーズ、2009年~ 2011年 D-RISE、2011年~2012年 兵庫ストークス、 2012年~2013年 大塚商会アルファーズ、2015年シー ズン BREX.EXE、2016年~ TACHIKAWA DICE FXF プレイングマネージャー。

2 Écoutez Bien March 2018 No.400



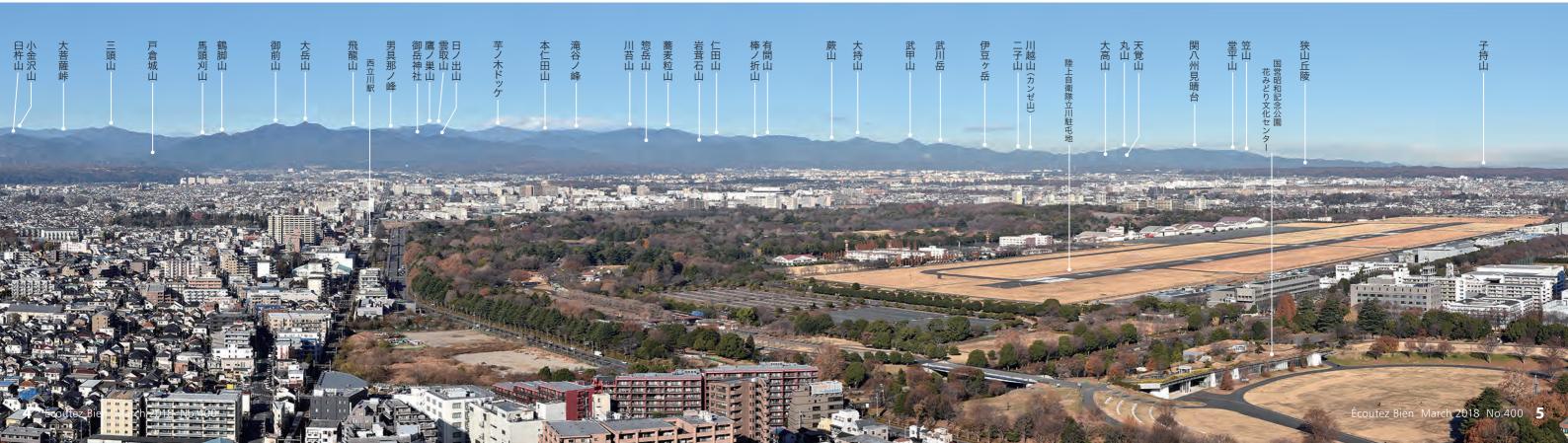
立川から見える山〔更新版〕

山の位置は変わりませんが、街は変化し続けています。

えくてびあんの持ちネタ「山シリーズ」。 特に富士山は外せません。富士山を撮るなら、やっぱり冬! 2001年から断続的に掲載してきた「立川から見える山」。昨年は雲取山に登りました。富士山も撮影し続けて山梨県の甲斐大泉まで行きました。 ダイヤモンド富士が終わっても、姿を見せてくれる日は毎日撮影しています。

快晴の寒い朝は、モノレールの車窓からもグッと近くに山が見えます。撮影のこの日もきれいでした。

目を東側に転ずれば、羽田空港から飛び立つ飛行機が。中央線のまっすぐ先にスカイツリー、少し北側に筑波山。山も街もイキイキしています!



えくてびあんの輪

えくてびあんはリストのお店にあります。 今月は 柴崎町・富士見町・緑町・泉町 のお店です。

É	西武信用金庫 立川南口支店 529-1311
j	たましん 南口支店 528-2211
J	リオネットセンター立川 523-3321
	りそな銀行 立川支店 522-4161
	オリオン書房 アレア店 521-2211
	ほっとすべーす 中屋522-2932
	立川ワシントンホテル 548-3380
	Coffee Shop LARGO525-6704
	パッケージプラザ カサイ522-8601
	(株)けやき出版 525-9909
	はじめ治療院 ············526-3519
	ベーカリー & カフェ BAKU BAKU 527-2721
	喫茶 ギャラリー花 524-3668
	髪職人 YOSHIZAWA 522-5593
	の一かる 512-5415
	矢沢歯科525-6600
	キッチンコート立川店 540-1131
	LaLaLa
	スープ・カフェ なんでもない日 523-5114
	武本測量㈱524-7731
	立川市柴崎市民体育館 523-5770
	NPO 法人 東京腎治の学校 523-7112

•	
富	㈱浅見酒店 522-2823 伊藤整骨院 524-7861
吉	伊藤整骨院524-7861
見町	手づくりケーキの店 プティ・パニエ 529-8364
шЈ	さえき 西立食品館529-5333
	西村歯科クリニック 519-9501
	井上レディースクリニック…529-0111
	中華レストラン 東華園529-0458
	榎本調剤薬局 526-2322
	有料老人ホーム サンビナス立川 527-8866
	飯塚花店522-5684
	うさぎ専門店 ラッキーラビット524-6054
	びーぴー K70
	(株)ホーミー 522-2220
	カフェ・貸しホール ばくだん畑 522-2214
	Café Cuisson 090-6935-1227
	Café Cuisson 090-6935-1227 波多野米店 522-2884
	立川市社会福祉協議会 529-8323
	桜井電材㈱523-5281
	立川市歴史民俗資料館 525-0860
	乙黒東洋整骨院 523-1859
	インテリア アイアイ522-5972
	たましん 富士見町支店 528-1741
	滝ノ上米店522-4019
	ESPOA おぎの 522-4500
	建築リフォーム 衛日防商会 0120-263-821
	㈱立川印刷所 524-3268
	日本交通立川(株) 528-2151
	松栄寿司524-6958
	ふじみ食堂 523-4791
•	
緑	国立国語研究所540-4300

jorakugajo

国文学研究資料館 …… 050-5533-2900

立川ルーデンステニスクラブ 525-9677

blooming bloomy らぽーと立川立飛店 548-1215

512-0652

-512-0910

528-1751

540-0429

国立極地研究所

昭和天皇記念館·

南極・北極科学館・

花みどり文化センター

インヴォラーレ・ルーデンス

真如苑提供番組〈常楽我浄〉

スカパー!: 529ch

スカパー!で放送の常楽我浄は スマートフォンアプリ「ivy」(無料)で視聴できます。

J:COM 多摩: 111ch 放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

街の話題

消防出初式

1月14日(日)快晴の国営昭和記念公園みどりの文化ゾーンで、 立川市消防出初式が盛大に行われました。消防団員162名、立 川消防署20名、市民消火隊100名、立川市役所自衛消防隊15 名、立川警察署2名、立川市吹奏楽団45名、参加総数344名、 車輌11台、可搬ポンプ12台、最後は一斉放水で締めくくられま した。消防団のみなさん、市民消火隊のみなさん、今年もどうぞ よろしくお願いします。



文化財防災デーinこもれびの里

1月26日は文化財防火デー。昭和24年1月26日に奈良法隆 寺金堂壁画が火災により焼失したことから、貴重な文化財を火 災から守るとして昭和30年に定められ、今回が第64回目の防 火演習として全国で取り組まれました。立川消防署では国営昭 和記念公園内にある立川市指定有形文化財「こもれびの里」にお いて、消防演習を実施。立川消防署、立川市消防団、自衛消防 隊、昭和記念公園管理センターなど、消防車両4台、参加人数 56名。大雪の後の演習でしたが、文化財である古民家を火災か ら守るべく皆さん真剣に取り組んでいらっしゃいました。



テニスの女子国際試合が立川で

1月17日(水)、立川市役所において「東レパンパシフィックオー プンテニストーナメント2018」立川市開催決定にかかわる記者 会見が行われました。チケットの販売など詳細はこれからにな りますが、すごいことですね! 開催場所はアリーナ立川立飛と その周辺。1回戦から世界最高峰のプレーを目の前で観ること ができます。清水庄平立川市長も「一昨年の大相撲巡業、昨年 の流鏑馬以上に耳目を集めることになるでしょう」とおっしゃっ ていました。開催期間は2018年9月15日、16日が予戦、本 戦は9月17日~23日です。



昨年10月に立飛 HD の村山社長が清水市長に初め てこの案件をお話された様子(市長室で撮影)

江戸ご飯が面白い

1月19日(金)味の素高輪研修センター(港区)で、人間文化 研究機構のシンポジウム「江戸書物から読み解く庶民の食べ物 と生活」が開催されました。国文学研究資料館では、昨年10月 から新日本古典籍総合データベースを公開していますが、この 中にある江戸時代の料理本から当時の食べ物や市井の人々の生 活を解き明かしていくという企画。とても興味深く聴講しました。 食べ物に関わる出版物は、作り方だったり、お店のマップだった りと今も昔も変わらないなという感じです。お土産にいただいた 江戸のスイーツが、本当に美味しくて感動しました。

1月6日(土)、立川市文化振興財団主催の新春凧揚げ大会

が、立川市子ども会連合会の協力で例年通り多摩川河川敷で行

われました。400人以上の人が集まって、凧の会の方から凧の

上手な揚げ方を教えてもらい、凧揚げを楽しみました。一方、1

月14日(日)には立飛みどり地区で凧揚げ大会が行われました。

ナウシカが乗るメーヴェを実際に創ったことで有名な四戸哲さん

がグライダーを飛ばすというので集まった人は1000人以上。グ

ライダーが飛ぶ様子などは、えくてびあんのブログに動画でアッ



左は「鯨餅」、右は中に栗が入った「柿衣」。

新春凧揚げ大会 多摩川河川敷にて 立川の凧揚げ大会





今月号の記事は、えくてびあんのブログ 「立川は Ecoutezbien えくてびあん」で詳しく

プしてあります。



立川市駅伝競走大会

1月21日(日)、大雪の前でよかった~! 恒例の立川市駅伝競走大会が開催されました。スタート及 び中継地点は、国立研究機関の北側道路。今年は一般の部、地域対抗で129組もの参加があり、観客 や選手でとても賑やかでした。第一走者がダントツの速さで襷を渡したコトブキヤ。それもそのはず、彼 は学生時代箱根を走った元順天堂陸上部の稲田翔威さん。現在はコトブキヤ陸上部のエース。コトブキヤ、 ぶっちぎりの優勝かと思いきや、優勝は都立昭和高校でした。地域枠ではやっぱり強い錦町。毎年とて も楽しい駅伝大会です。





都立昭和高校ゴール!

おじずましま~すり

Bonga's Curry & Dining

グリーンカレーを注文して、運ばれてきた時の香りのい いこと! それだけでも満点あげたいと思ったのですが、 一口食べたら、満点以上になりました。麦の入ったサラサ



ラご飯に、これまたサラッと したカレー。ココナツミルク が苦手でも、これは美味しく いただけます。基本はタイカ レー。でも店主の舌が「うま い!」と思う味に仕上がってい ます。だから美味しい。よく 煮込まれたサグチキン、ター メリックライスとよく合います。 びっくりするのはそのボリュー ム。店主の性格なのか、大盛 を頼んでないのに大盛かなと 思うような量。それでも食べ きってしまうのは、やっぱり 美味しいから! ランチセット はお得です。ミニサラダ、ド

リンク、デザートがついて1000円しない。カレーは日替わ り、月替わりを含めた全5種類から選べちゃいます。 もちろん辛さも選べます。夜は夜で、カレーというよ りダイニング。おススメは燻製料理。燻製チーズや 燻製タマゴはもとより、燻製たくあん、燻製ナッツ などなど、ポテトサラダの燻製なんて食べたことあり ますか?これが美味しいんですよ!ドリンクも一通り 揃っています。締めにはもちろんカレーです。月曜日 はカレーの日、サービスデーですよ。ぜひ!





〒190-0023 立川市柴崎町2-9-3 TEL 042-595-8382 Email no.1no.life@gmail.com

11:30~14:30 18:00~0:00 定休日 火曜日



嶋田ムツ子さん、靖子さん

昨年2月号に、低段密植トマトの「あやさやトマ ト」で登場くださった嶋田農園のみなさんです。ト マトのブランド名はもちろん彩佳さん、彩華さん の名前から。おじいちゃんもお父さんも撮影に立 ち会っていらっしゃいましたが、3月号とあって表 紙のモデルは女性だけ。「笑って~」と言わなくて もどんどん笑ってくれちゃう、明るい撮影となりま した。美人三代よく似ていらっしゃいます。こん なにかわいいお嬢さんふたりがお嫁に行っちゃっ たら…。お父さん、寂しくなっちゃいますねえ。 お父さん大好きなワンちゃん「ロイ」との長~い散 歩が、もっと長くなっちゃうかな。おじいちゃん、 おばあちゃんもお元気で、まだまだ現役、仲良し のご家族でした!

かたこと

◆一月往ぬる二月逃げる三月去ると言いますが、 行事が多く忙しくしている間に、えくてびあんも もう3月号です。表紙にはお雛様のような女性三 代にご登場いただきました◆今月も消防関連の記 事が多いです。火災は何もかも失ってしまいます。 予防や訓練のし過ぎということはありません。3月 3日(土)9時半から、東京消防庁第八方面訓練 場で、消防フェアが行われます。規模の大きな消 防演習ですから、お子様連れで体験コーナーな ど参加されると楽しく防災が身につきます◆今季 最大の寒波は立川にも大雪をもたらしました。今 月号インタビューコーナーにご登場いただいた劉 生氏、ロケ地のワシントンホテル屋上は深い雪の 中。ホテル従業員の皆さんに雪かきをしてもらい、 安全を確保してからの撮影でした。立川の街が 生んだチームですから、街を一望できる場所で撮 りたかったのです。劉生さん、ワシントンホテル の皆さん、ご協力ありがとうございました◆1月 には2度の満月、皆既月食と重なって、最後には きれいな月輪がでていました。3月にも2度満月 が巡ってきます。こんな美しい自然も、えくてび あんのブログに掲載してあります。動画も含めて、 どうぞ今の立川をご堪能ください! 皆様とともに 「立川はえくてびあん」。よろしくお願い申し上げ

えくてびあんスタッフ一同

えくてびあん ©

3月号 第35巻 通巻400号

平成30年3月1日発行 発行 有限会社えくてびあん 〒190-0023 東京都立川市柴崎町 2-1-10 高島ビル 4F TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065 E-mail message@tamatebakonet.jp URL http://ecoutez.exblog.jp 発行人 黒須 環 企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ

デザイン 池田隆男 (WATER DESIGN ASSOCIATES) 三浦印刷株式会社·DECK C.C. 印刷



Bリーグ アルバルク東京は、1月末時点で東地区首位をキープしています。ホーム試合30試合のうち26試合を、アリーナ立川立飛で行っています。3月は10日、11日、24日、25日に、4月は14日、15日、21日、22日に試合があります。リーグ戦も終盤を迎えさらに熱の入った試合が繰り広げられるこの時、アルバルク東京では卒業や入学、入社など歓送迎会などに最適なお得チケット販売を行います。会社や学校、チームのみなさんと一緒に、熱い試合を観戦しませんか?ということで、詳細はアルバルク東京のHPへ。



Tasty! 立川スイーツ



今月のスイーツは「和」。立川のお土産推奨品の認定を受けている立川伊勢屋さんのお菓子です。食べるのは、日本スイーツ協会からスイーツコンシェルジュスペシャルアンバサダーの認定を受けた B リーグアルバルク東京の#10 ザック・バランスキー選手(写真左)と#13 菊地祥平選手。春らしい和菓子を3個お皿に盛ったのですが、5分もしないうちに菊地選手のお皿は空になりました。うぐいす餅を食べてザック選手、「きな粉?」きな粉が大好きなんですって。お茶は菊川園の「小萌茶」で。



どらやきです。 ウドラをご存じなかったおふたり ですので、 今度はウドラも連れていきたい。 伊 藤養鶏場さんの新鮮卵を使ったどら焼きです。



五路はなんとなく懐かしい味。素朴な餡と 栗のお菓子です。このお皿はいずれも立川 市お土産品推奨認定品です。



春のお菓子です。 道明寺も草餅もこれから の季節にぴったり。